

(仮称) 鎌倉地域の漁港にかかるワークショップ

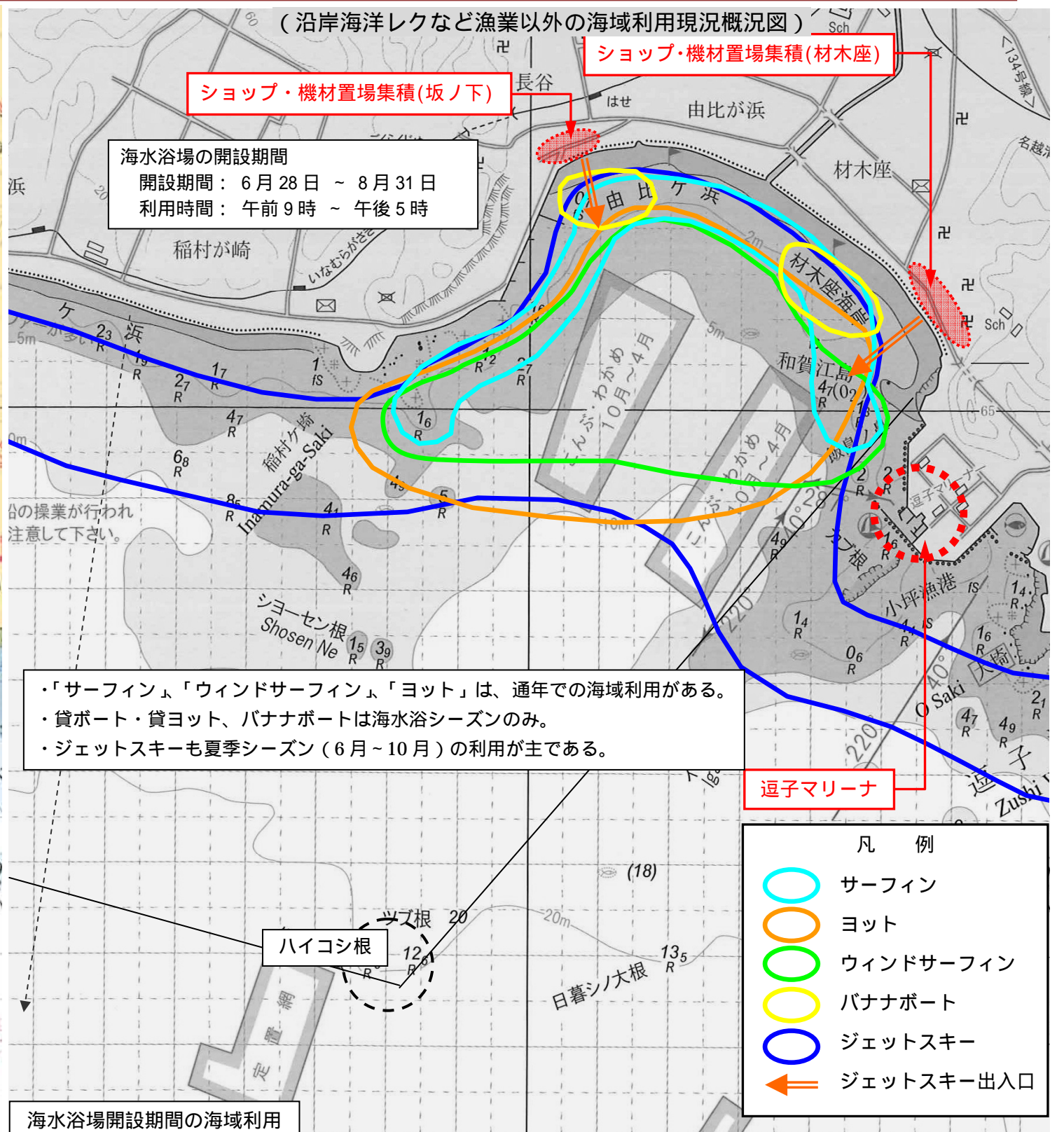
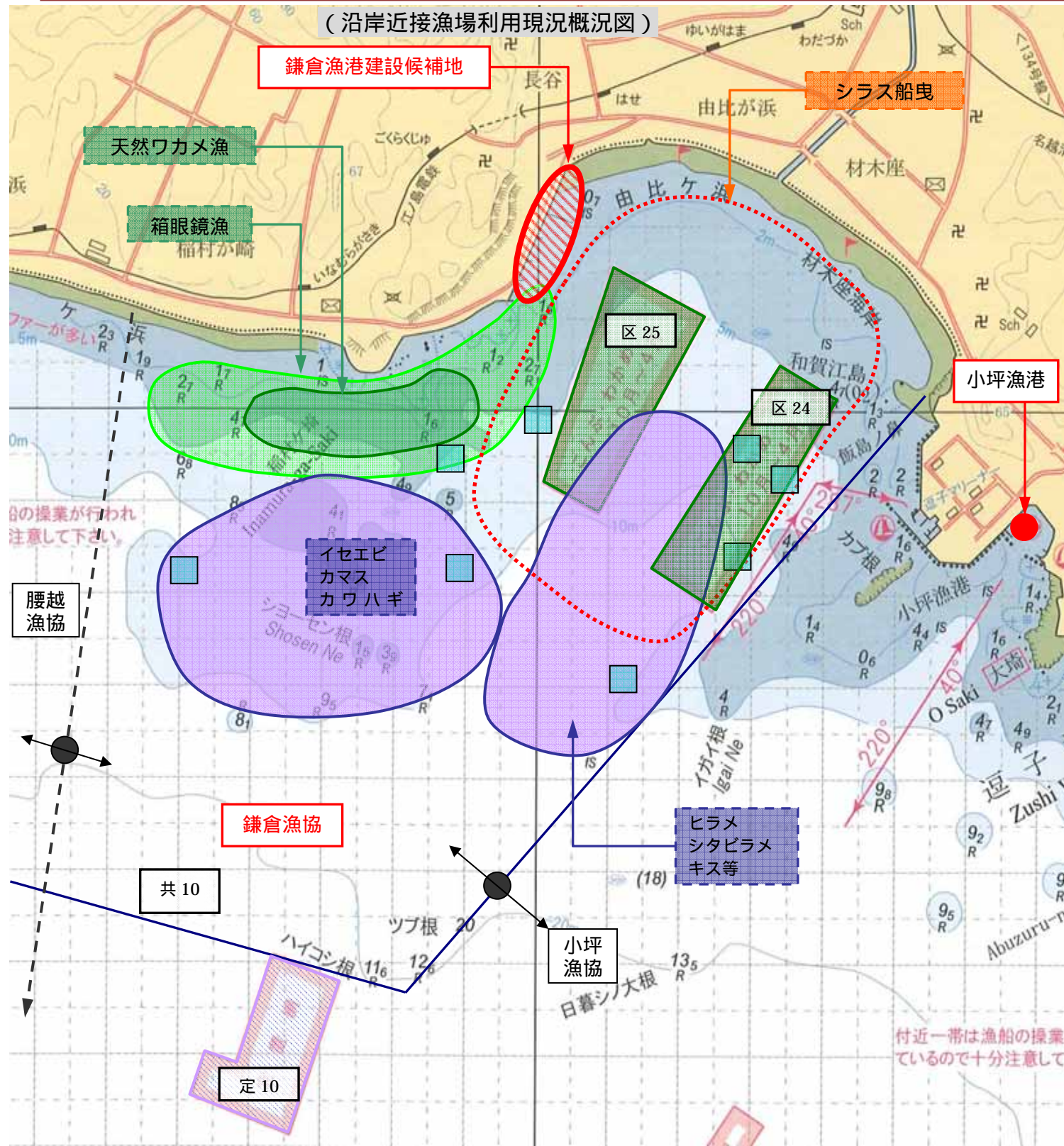
ワークショップ参考資料 ～ 課題抽出・整理のための検討素材～

- 1 . 鎌倉地域の海岸利用
- 2 . 鎌倉地域の漁業概要 (主要漁業の形態)
- 3 . 漁港建設候補地周辺の海を望む景観資源
- 4 . 建設候補地周辺の景観評価
- 5 . 建設候補地背後の市街地利用
- 6 . 建設候補地周辺の波浪・潮流・自然(海域)環境
- 7 . 建設候補地地先の自然環境調査 (平成 21 年 4 月 30 日 鎌倉市産業振興課による)
- 8 . 浜小屋の集約と海岸利用の適正化
- 9 . 市民利用・市民解放の事例
- 10 . 鎌倉漁業協同組合に関する統計資料

平成 23 年 10 月 29 日 (土)

鎌倉市市民経済部産業振興課

1. 鎌倉地域の海岸利用



・「サーフィン」、「ウィンドサーフィン」、「ヨット」は、通年での海域利用がある。
 ・貸ボート・貸ヨット、バナナボートは海水浴シーズンのみ。
 ・ジェットスキーも夏季シーズン（6月～10月）の利用が主である。

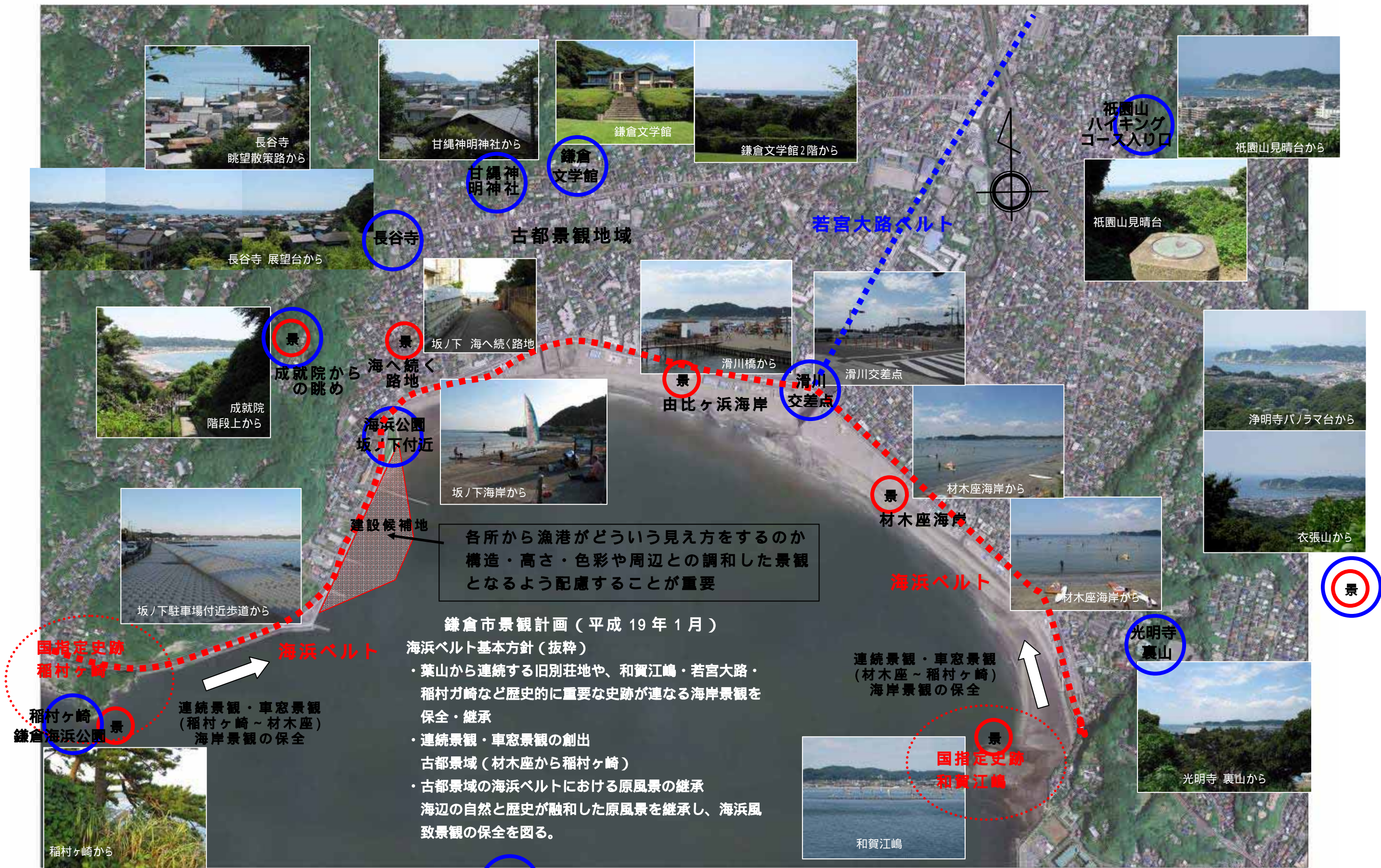
共 10	第1種共同漁業権（海藻類、サザエ・アワビ・トコブシ等貝類、タコ・ウニ、イセエビ等）、第2種、第3種
区 24	第1種区画漁業権（わかめ）10月1日～翌年4月30日まで
区 25	第1種区画漁業権（わかめ）10月1日～翌年4月30日まで
定 10	あじ・いわし定置漁業権（1月1日～12月31日まで） 他の漁業団体が利用している。
■	第2種共同漁業権（小型定置ます網漁業、小型定置いかおとし網漁等） 表示は、平成21年設置箇所、年毎に変わる。

由比ヶ浜、材木座で海水浴場が開設され、「遊泳地区」「ボート地区」「ジェットスキー出入口」などに機能区分される。漁船は、「遊泳区域」以外から出入りする。サーフインは、浜のどこからでもできるが、利用時間以外としており、海水浴客との競合はない。ウィンドサーフィンやヨット（ディンギー、ホッパータイプ）は表示の湾内利用が主だが、ウィンドサーフィンでは江ノ島～ハイコシ根～葉山御用邸沖付近まで、ヨットでは沖合い10km程度まで出る利用者もいる。パドルボーディングの海域利用は、ウィンドサーフィンとほぼ同等。

2. 鎌倉地域の漁業概要（主要漁業の形態）

漁業種類	区分	着業統数 (隻)	対象魚種	使用漁船 (乗組員)	漁 期												漁 場 底 質 距離:漁場までの操船時間	操業形態	
					1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
シラス曳網	知事許可	3	シラス	1.7トﾝ～2.5トﾝ (2～3人)														・漁場:由比ヶ浜沖合 ・底質:砂 ・距離:3分～1時間程度	5:30AM出港 10:00AM帰港 漁船は和賀江島背後に係留し、船外機船で浜に漁獲物(氷を仕込んだ20kgクーラーボックス)を揚げ、車に積替え、各個人の自宅(加工場)に運ぶ。 加工作業は正午までには完了 商品は漁業者個々に直販(地域住民・料理店・観光客等)が主で、一部漁協で販売
磯建網 (刺し網)	共同漁業権	16	イセエビ サザエ	船外機 (0.5～1トﾝ) (1人～2人)														・漁場:稲村ヶ崎沖 ・底質:岩礁 ・距離:わずか	5:00AM出港 7:00～7:30AM帰港 浜に陸揚げ後、網外し作業(1時間～2時間程度)を行い、漁業者個人で仲卸に出荷 漁獲、ゴミ等が多いと作業時間が長くなる 近年、量的には少ないが近隣のホテル等におろす形態も増えている
タコ籠	"	16	タコ	"														・漁場:稲村ヶ崎沖 ・底質:岩礁 ・距離:わずか	5:00AM出港 7:00～7:30AM帰港 漁獲物は漁業者個人で仲卸出荷又は個人で加工して直販
底 網 (刺し網)	"	-	ヒラメ	"														・漁場:由比ヶ浜沖合 ・底質:砂 ・距離:15分以内程度	前日10:00AM以降から網を仕掛ける 翌日5:00AM出港 7:00AM帰港 漁獲物(活魚)は海水を入れた樽のまま、町の鮮魚店経由で横浜市中央卸売市場に出荷
	"	-	カワハギ	"														・漁場:稲村ヶ崎沖 ・底質:岩礁 ・距離:15分以内程度	同上
小型定置網 (ます網)	"	4	アジ カマス イワシ等	"														・漁場:共同漁業権区域内 ・底質:- ・距離:15分以内程度	3:00AM出港 4:00AM帰港 浜に陸揚げ後、選別仕分けして箱詰め、横浜市中央卸売市場または仲買に出荷 搬送は、魚の買付けに行く町の鮮魚店に依頼
箱眼鏡漁	"	10	ナマコ アワビ サザエ	船外機 (0.2～0.3トﾝ) (1人)														・漁場:稲村ヶ崎沖 和賀江嶋沖 ・底質:岩礁 ・距離:わずか	8:00AM出港 14:00～15:00頃帰港 浜に陸揚げ後、そのまま地元魚屋に卸す
採 藻 (天然ワカメ)	"	10	天然ワカメ	"														・漁場:稲村ヶ崎沖 和賀江嶋沖 ・底質:岩礁 ・距離:わずか	8:00AM出港 10:30AM帰港 浜で選別、下処理し、釜茹で後、水洗い、天日乾燥する(2日～3日/サイクル) 加工作業は、近所の人や友人が手伝う
養殖ワカメ	区画漁業権	13	養殖ワカメ	"														・漁場:区画漁業権区域内 ・底質:砂 ・距離:わずか	同上
一本釣り	自由漁業	1	カツオ	1.8トﾝ (2人)														・漁場:相模湾沖合 ・底質:- ・距離:日帰り範囲内	昼頃からの日帰り操業 漁船は和賀江島背後に係留し、船外機船で浜に漁獲物(40～500kg/1回操業)を運ぶ 漁獲物は基本的に漁業者個人販売で一部横浜市中央卸売市場に出荷

3. 漁港建設候補地周辺の海を望む景観資源



各所から漁港がどういう見え方をするのか
構造・高さ・色彩や周辺との調和した景観
となるよう配慮することが重要

鎌倉市景観計画（平成 19 年 1 月）

- 海浜ベルト基本方針（抜粋）
- ・葉山から連続する旧別荘地や、和賀江嶋・若宮大路・稲村ヶ崎など歴史的に重要な史跡が連なる海岸景観を保全・継承
 - ・連続景観・車窓景観の創出
古都景域（材木座から稲村ヶ崎）
 - ・古都景域の海浜ベルトにおける原風景の継承
海辺の自然と歴史が融和した原風景を継承し、海浜風致景観の保全を図る。

連続景観・車窓景観
（材木座～稲村ヶ崎）
海岸景観の保全

連続景観・車窓景観
（稲村ヶ崎～材木座）
海岸景観の保全

景 かまくら景観百選

鎌倉市景観計画 眺望点

写真撮影日 平成 21 年 8 月 15 日・16 日

鎌倉市航空写真（平成18年）

4. 建設候補地周辺の景観評価

滑川交差点

市街地を取り囲む山並みへの眺望を保全し、市街地が山と海に囲まれた都市の構造を視覚的に認識できるようにする。
(鎌倉市景観計画)



海浜公園(坂ノ下付近)

海辺の開放的パノラマ景観を保全すると共に、市街地を取り囲む山並みへの眺望を保全し、市街地が海と山に囲まれている都市の構造を視覚的に認識できるようにする。
(鎌倉市景観計画)



成就院

市街地を取り囲む山並みへの眺望を保全し、市街地が山と海に囲まれた都市の構造を視覚的に認識できるようにする。
(鎌倉市景観計画)



背後地(坂途中)から交差点方向



背後地(坂上)からの眺望(パノラマ)



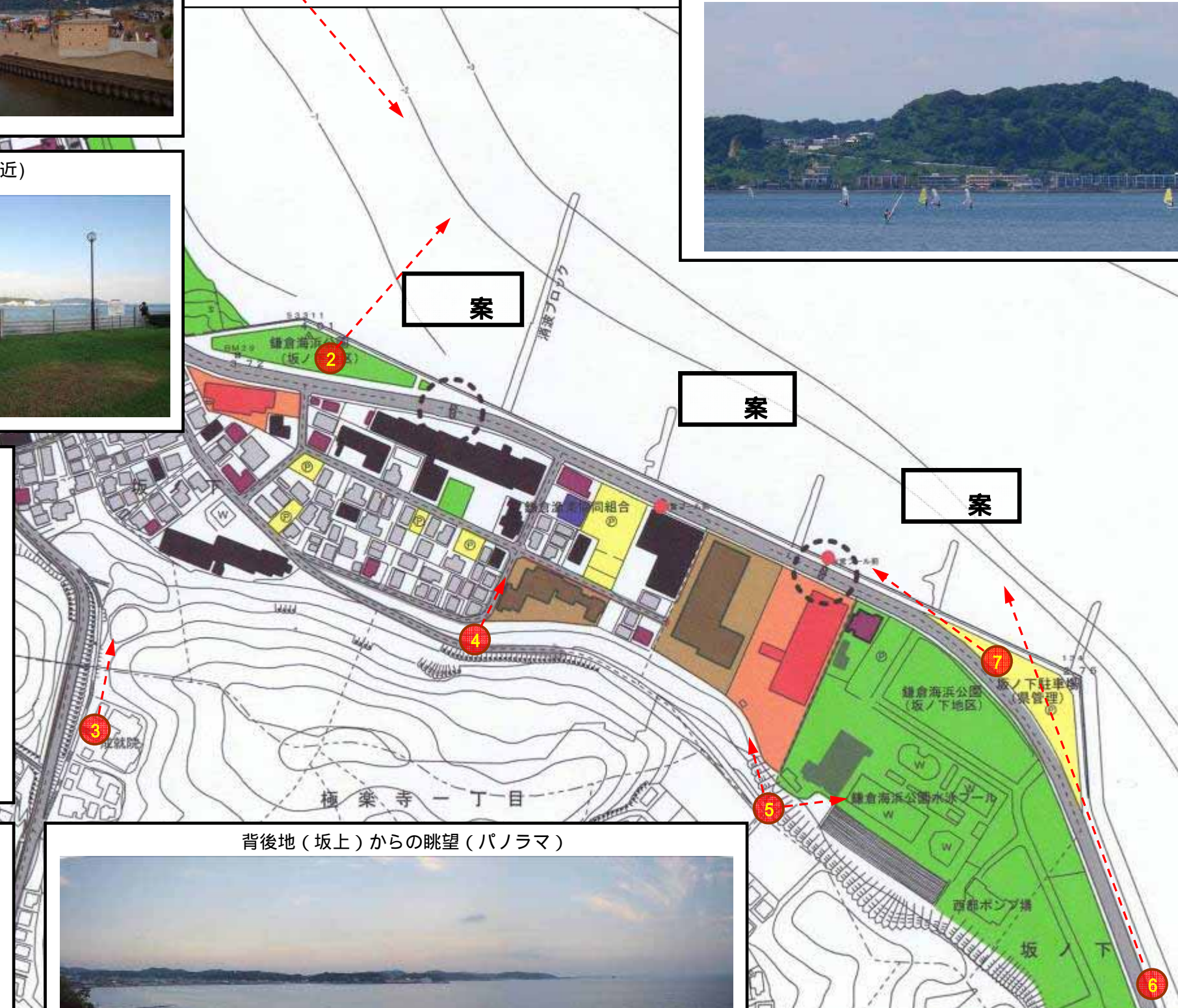
対岸(逗子マリーナ)からの眺望



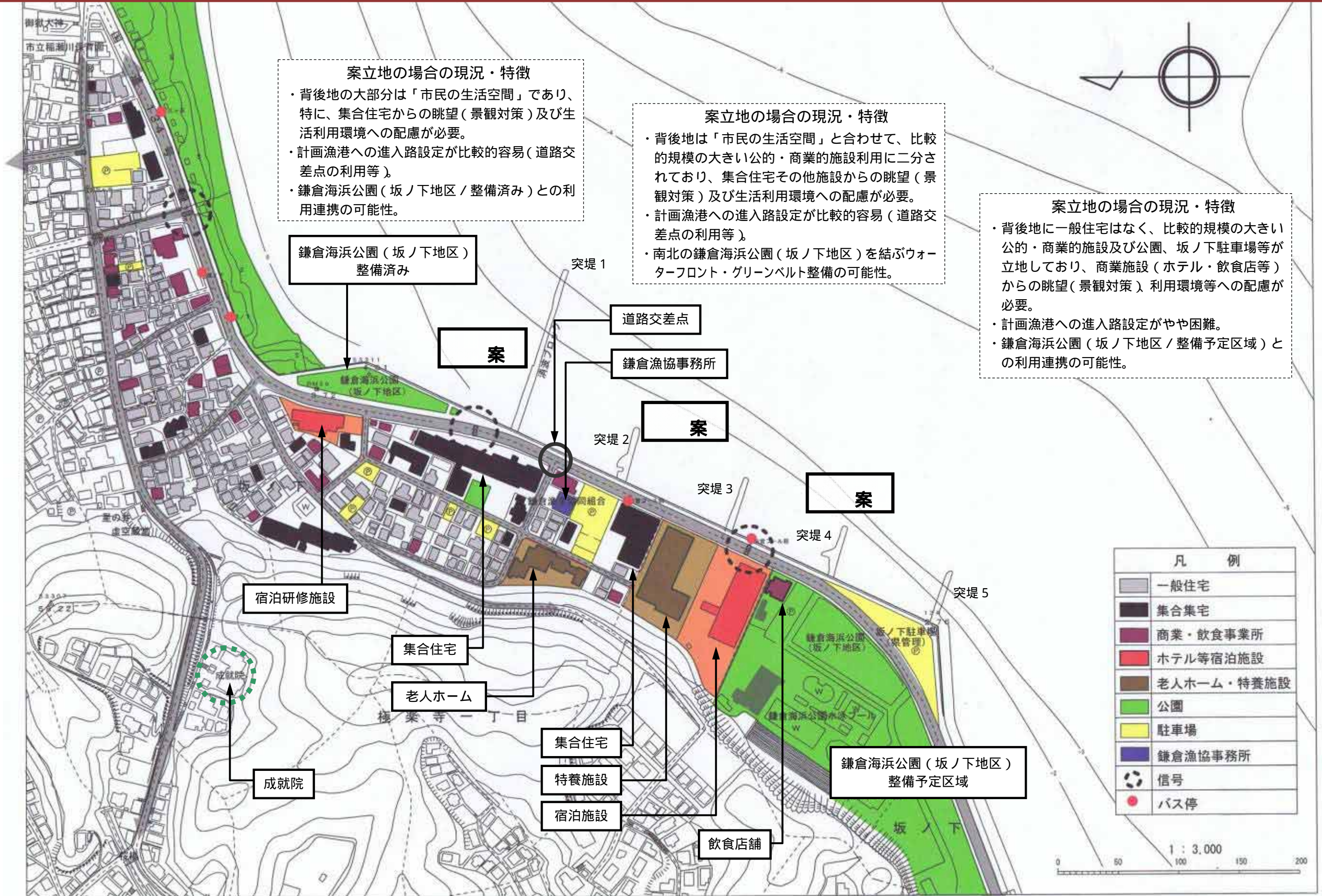
坂ノ下駐車場



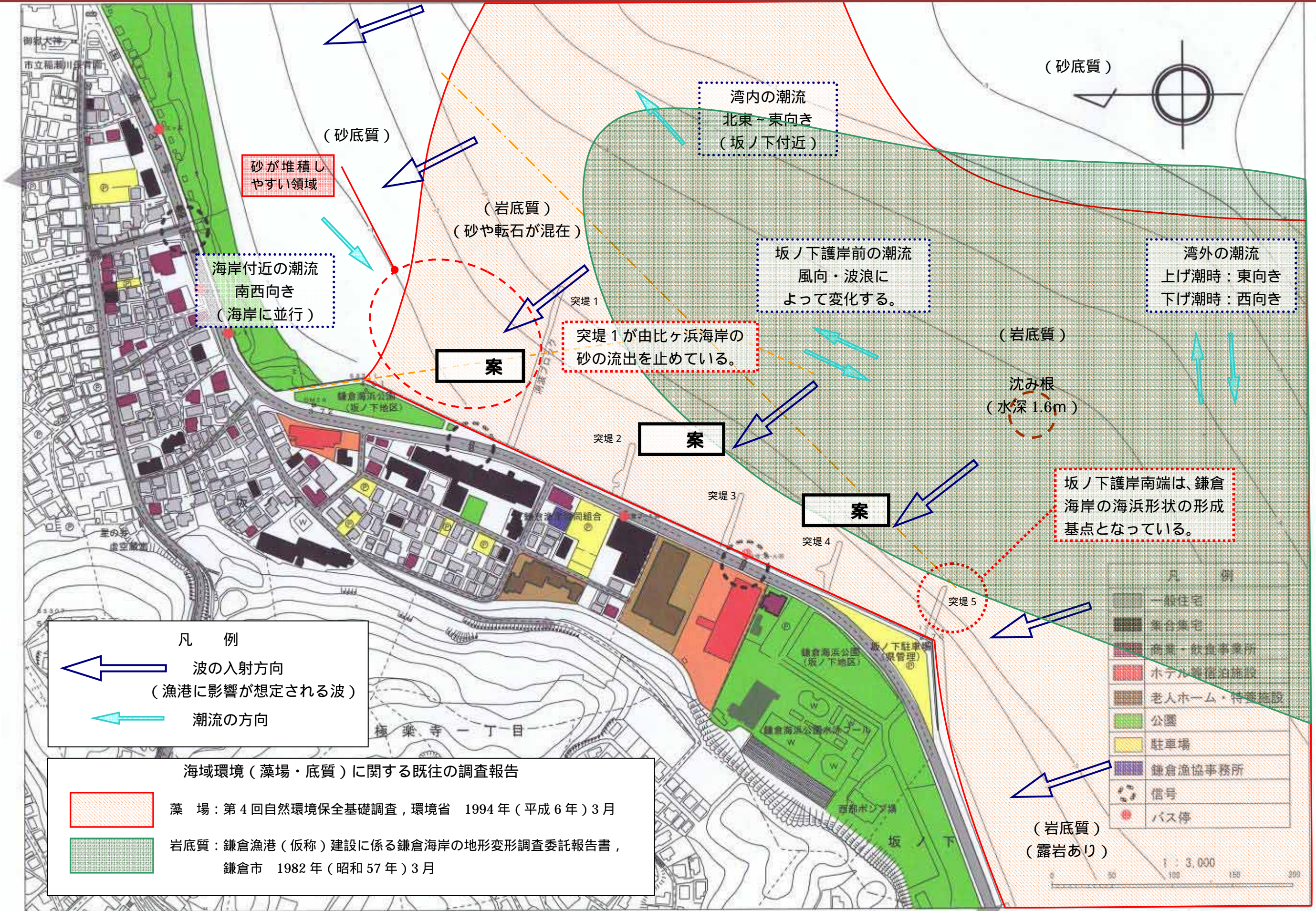
稲村ヶ崎側護岸線(歩道)からの見通し

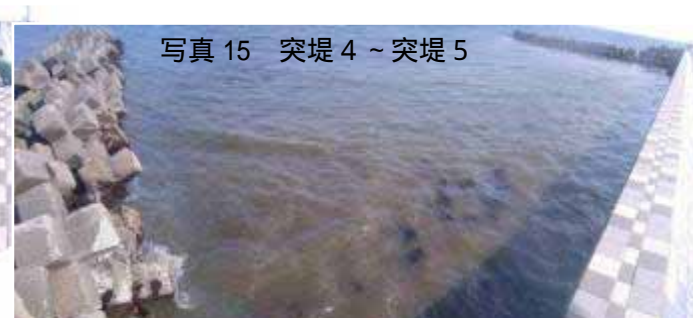
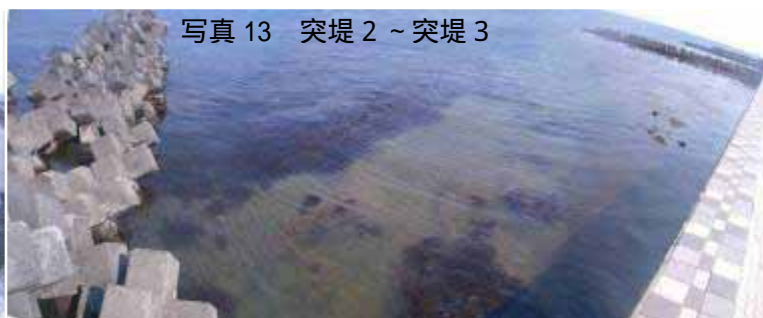
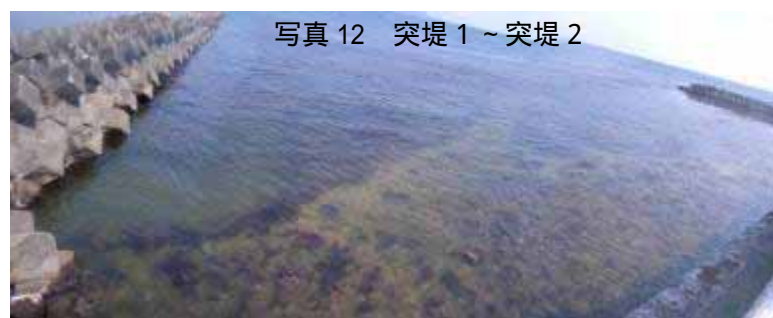
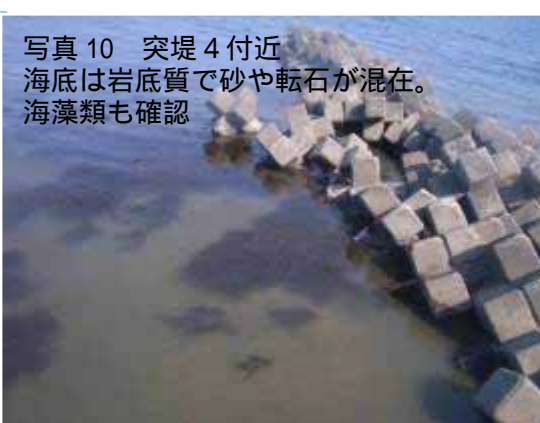
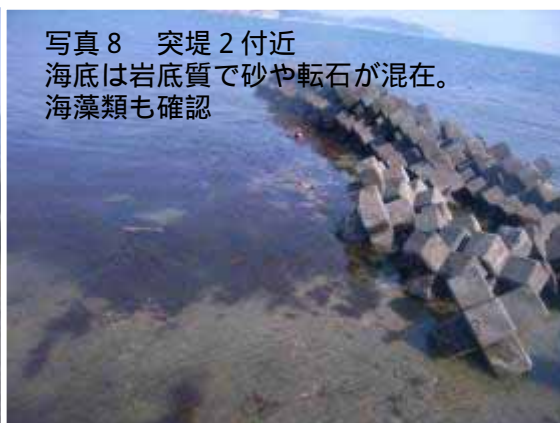
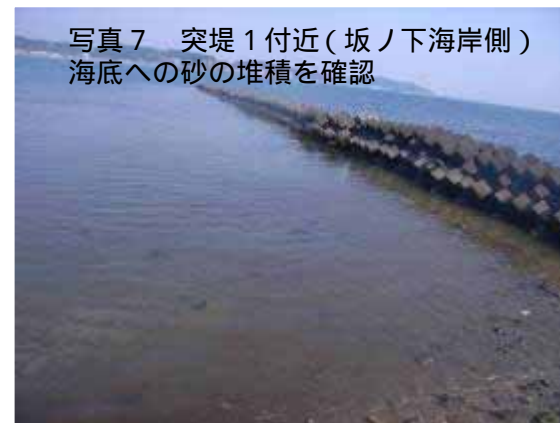
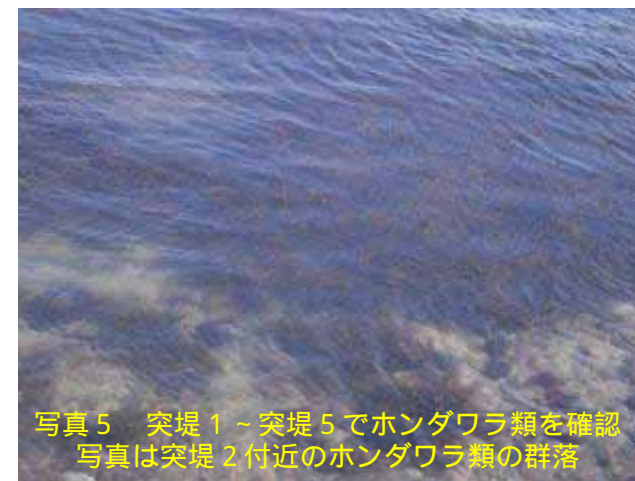
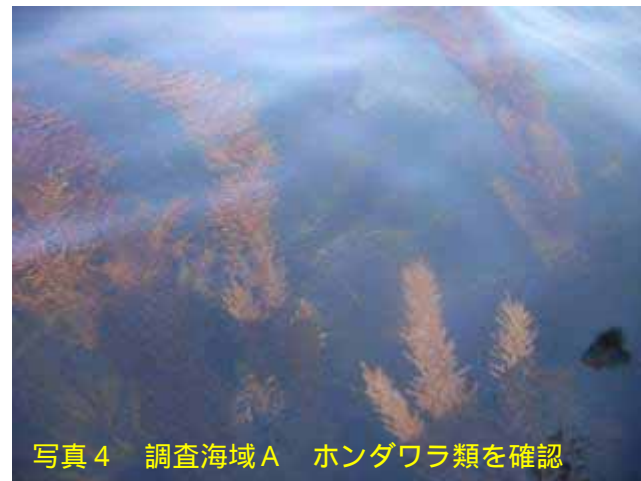
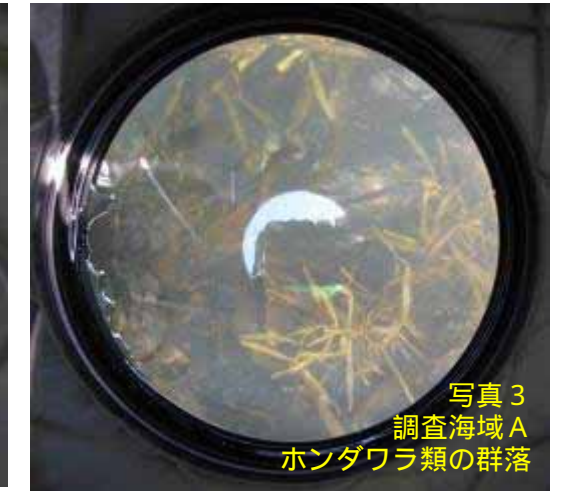
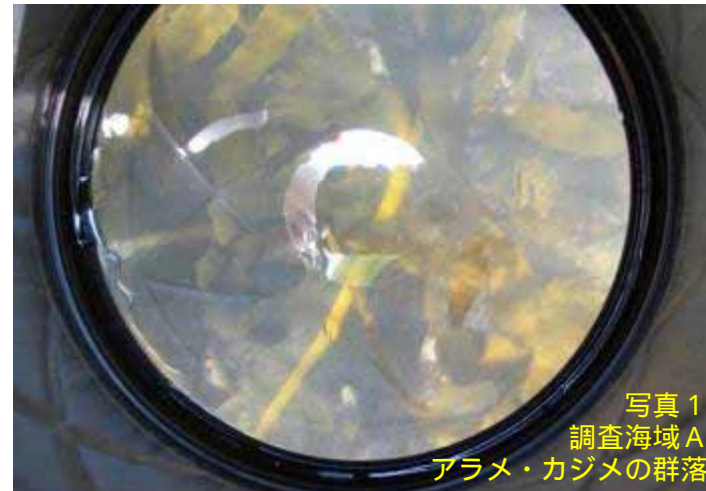


5 . 建設候補地背後の市街地利用



6. 建設候補地周辺の波浪・潮流・自然(海域)環境





8 . 浜小屋の集約と海岸利用の適正化



9 . 市民利用・市民開放の事例

考えられる市民利用のイメージ

- 1 . 憩いの場(ハード) ... 例：親水護岸、ミニ水族館、遊歩道、展望施設、鎌倉の漁業ミニ博物館、直売施設、漁師食堂 など
- 2 . 憩いの場(ソフト) ... 例：漁業体験、漁師魚料理教室、ヨットによる海の遊覧、漁師志願者講習会 など



事例 -1 青空市場・定期市(全景)



事例 -2 青空市場・定期市(販売・購買風景)

駐車場等を利用した『軽トラック市』『ワゴン市』なども考えられる。



事例 地場魚介類とふれあうイベント



事例 市民参加の年中行事(正月の餅まきなど)



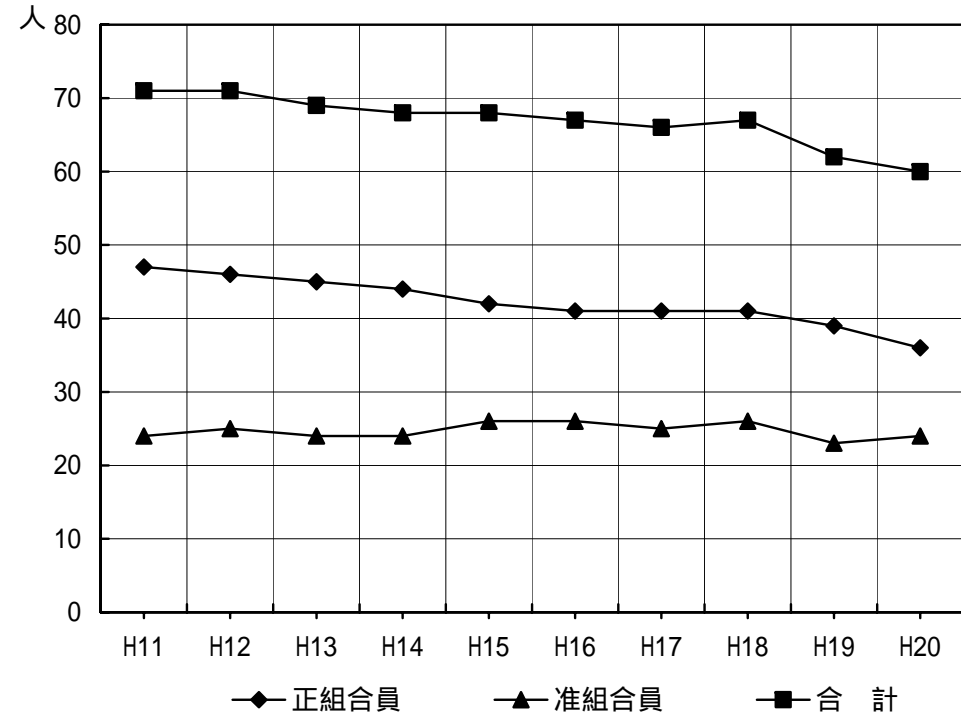
事例 漁港での地場魚介類の料理イベント



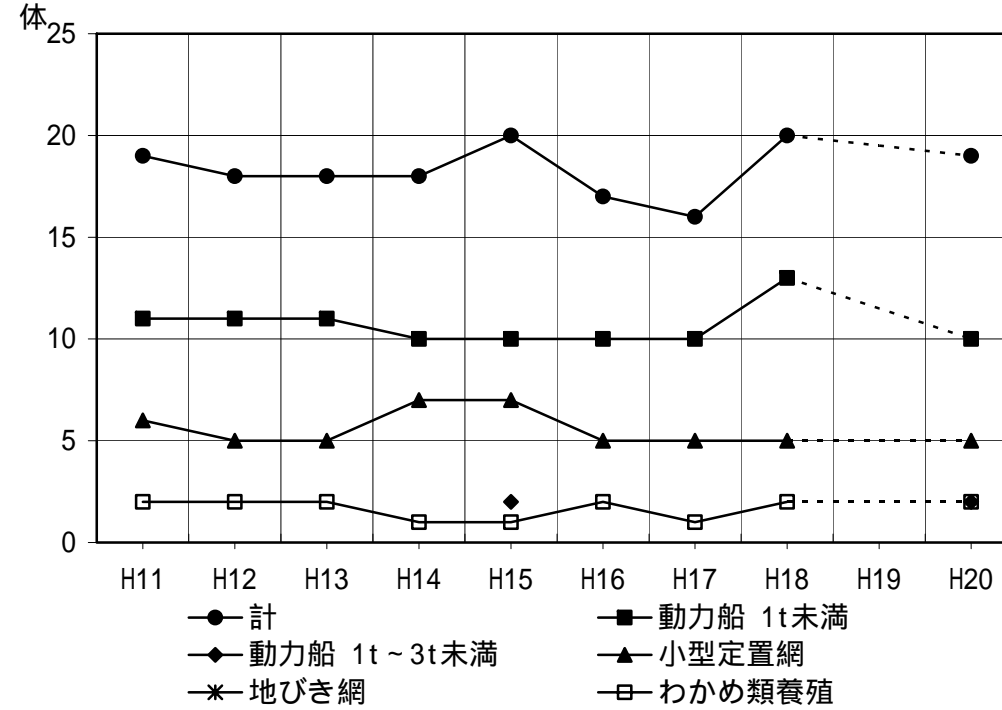
事例 漁港内での稚魚の放流体験

10. 鎌倉漁業協同組合に関する統計資料

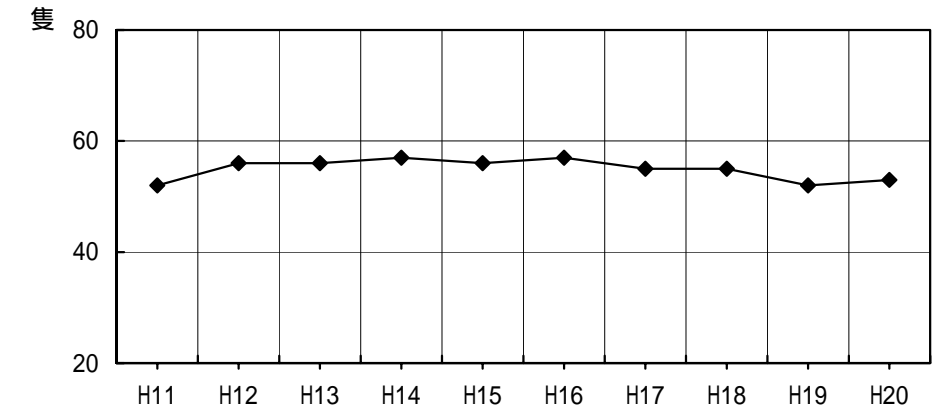
組合員数



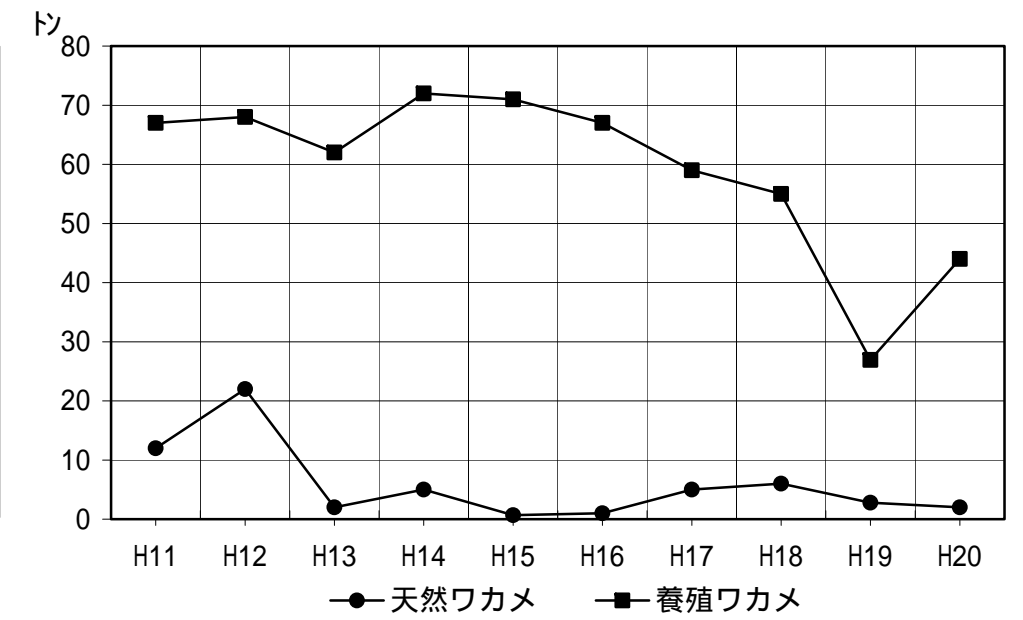
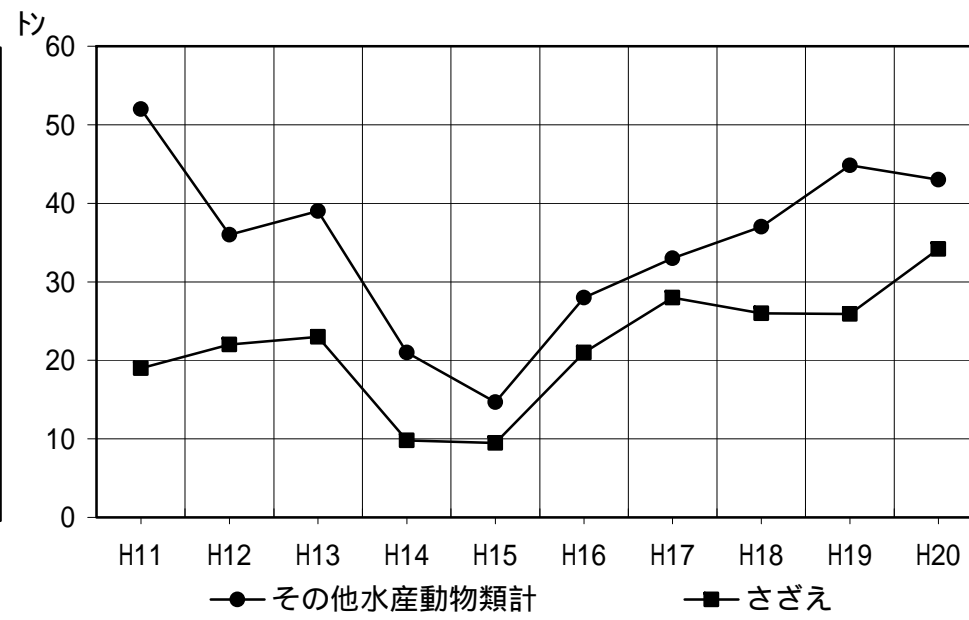
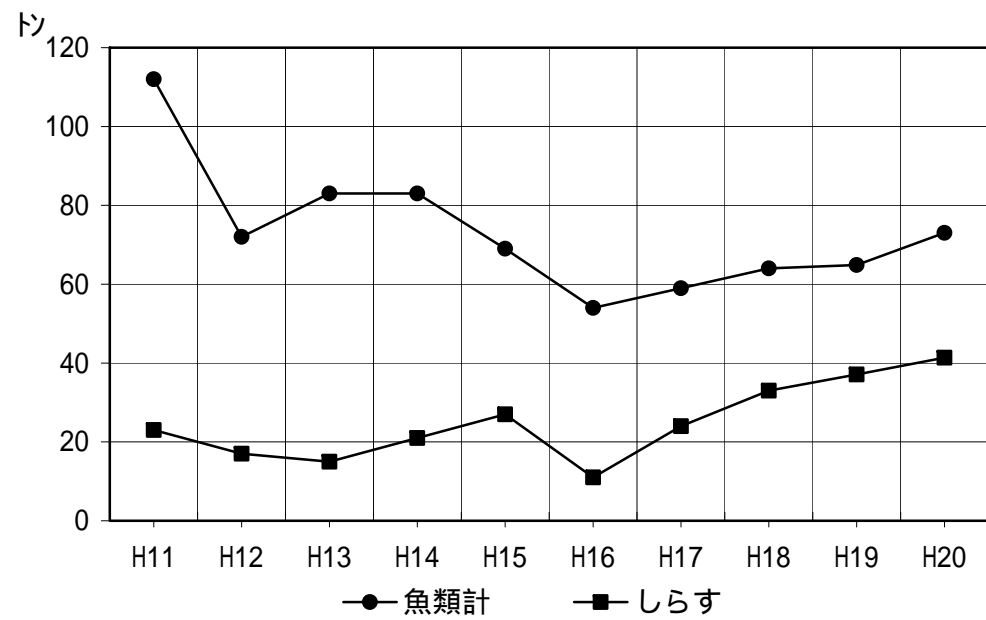
漁業種類別経営体数



漁船数



魚種別漁獲量の推移



平成 18 年まで：農林水産統計

平成 19、20 年の「漁獲量調査結果表（概数値）」関東農政局神奈川農政事務所（横浜統計・情報センター）